

令和4年11月5日

第3回学校評議員会報告

本日、第3回学校評議員会が開催されました。
校内ハローワークの様子を参観していただき、主に以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

- 好きな行事の1つである。たくさんの職業人の話を聞いてよい。また、講座と講座の間の移動のときは無駄話1つしなくて立派だなと思った。
- PTAのお手伝いの方がいたが、先生が講師の紹介をしてしまっていた。お手伝いするPTAの方はそのために張り切ってきていると思うので、やっていただくようにした方が、学校の教育に関わっているという気持ちになれる。
- 三遊亭ぽん太さんの話では、弟子になるまでのいきさつなどが聞いて良かった、回り道をしながらでも自分が目的とするところに行き着く話はどんな職業にも共通すると思う。
- 職業の中に小学校や中学校の先生を入れたらどうか。子どもたちの中には「先生になりたい」と思う子も出てくると思う。先生のなり手が少ない今だからこそやってほしい。
- 今は大学生になっても、どんな職業を目指すか見いだせない若者が多いと聞く。だからこそ、中学校の時から様々な職業人の方の話しを聞く機会をつくるのはとてもいいことだと思う。
- うちの職場でも職業体験を受け入れているが、実際に中学生がきても個人情報を見せたり扱わせたりさせるわけに行かないので、周囲の掃除とかゴミ捨てなど本来の職業体験の趣旨に沿った受入ができない。学校でこのような場を設定してくれると、私の職業でもどんな職業か、どんなやりがいがあるのか、何が大変なのかなどを話してあげられるので、私の職業としてはとてもありがたい。
- 静かに移動していてびっくりした。
- 三中のこの校舎ができたときに、楽器を購入して吹奏楽部ができた。当時の先生が3年で荒川区1位にするといっていたが、2年で異動してしまい果たすことができなかった。三中でも、荒川区1位というものを何かつくってほしい。
- 輝汐祭のYouTube配信をしていただけたらしいが、数名の保護者から「大事なところで音が途切れ途切れになってしまった」などの声を聞いている。小学校ではDVD販売などを行っているところがあるが、三中ではどうなのか。

※今回は、講座と講座の合間の短時間でご意見ご感想をお聞かせいただきました。